

撮影スポット



杉車庫前でも可能



気機関車前でパチリ



内のエリアをフル活用できる



マーケティング部
課長
村越亜子氏

今年2月に145周年を迎えた、旅館・城西館（高知県高知市）。これを記念し、パンケットのリニューアル、新コーディネート提案、100名の披露宴で134万5000円相当の特典をプレゼントする3つの企画を打ち出した。「4月25日にリリースしました。県内の新聞に折り込みチラシを入れてPRを開始。7月初旬現在、問い合わせは増えています。日頃プランナーが顧客と関わる中、よりゲストに喜んでもらえる企画にしたいと意見を出し合い、その思いが今回のプランやリニューアル、コーディネートに反映されています。現場スタッフの声が社内で受け入れられる風通しの良い職場風土も、集客効果を生んだ要因だと考えています。」（マーケティング部課長・村越亜子氏）

リニューアルしたのは、パンケットの【太陽】で、今年3月に完成した。高砂のバックを、



▲ソロパートで成果を披露できる

ーム 販売促進 チーフ
・竹村梓氏）
料金は7月26日、30日、8月9日の3回で2万4000円。大人は第3回の参加費のみ1万円。コンサートの練習曲目は、椿姫（ヴェルディ作曲）より乾杯の歌などを予定している。

145周年を記念した3つの企画

大理石のタイルから木目の棚に変更。カップルの好きなものを入れられる展示スペースになる。また、窓ガラスにはスモークを貼り、自然光があたたかく差し込むようにした。

金額から1名あたり4000円の値引きまたはグレードアップの特典もある。2020年5月末までの50名以上の披露宴が対象だ。

【日輪】では新コーディネートを提案。格調高いホテルウェディングを希望する顧客には白を基調とした『THE IMPERIAL』、ナチュラルテイストを好むカップルにはグリーンを装飾に取り入れた『THE FOREST』の2種類を用意している。



▲日輪の新しいコーディネートを提案

限定特典の内訳は、ドレス1点のプレゼント、チャペルまたは神殿の挙式が無料になる。また、ドリンクコースのランクアップなど8種類の特典も用意。さらにトータルの



▲ダイニングの太陽をリニューアル

リアル結婚式をプロデュース サプライズでミニパーティをプレゼント

ーション力も高まり、学生同士の協調性も養うことができました。最初は人任せになっていた学生も、日が経つにつれて、目的意識をもって自分の役割を明確にするなど成長した様子が見られました。」（シヨップ・ブライダル学科教務部・岩松美穂氏）

結婚式はキリスト教式で執り行った。挙式の後に、学生からカップルへのサプライズプレゼントとして、ミニパーティを実施。ドリンクと焼き菓子を提供した。

当日は想定外の出来事もあ

った。ゲストが伝えていた時間より2時間早く来場し、学生たちは準備時間を割いて接客することになった。また、階段しかないチャペルだったため、足の不自由なゲストが、上のフロアで実施したミニパーティの会場に行くことができなかつた。そのゲストには階段の下でフードを提供することで、雰囲気を楽しんでもらったという。

「想定外の事を通して、学生たちは臨機応変に対応する力を身に付けることができましたかと思えます。」（岩松氏）



▲ドリンクと焼き菓子を提供

ザ・ホスピタリティチーム/ Essentials & COMPANY



ザ・ホスピタリティチーム
代表取締役
Essentials & COMPANY
取締役
船坂光弘氏

地元・長野県松本市で婚礼プロデュース事業のトゥモロウウェディングを展開しているザ・ホスピタリティチーム（長野県松本市）代表取締役・船坂光弘氏。地方ならではの集客方法として、様々な【人とのつながり】を活かし、紹介件数を5倍に伸ばした。

主に活用しているのが、結婚式を実施したカップルに向けたメルマガジン。地元商店の最新情報をフェア・キャンペ

ーンと合わせて送付している。現在、2週に一度メルマガを配信しており、記事作成の際にも、住民と様々なコミュニケーションを図っている。その結果、結婚するカップルの紹介につながっている。

また、パートナー企業とも連携。どうすればより良い挙式になるか、膝を突き合わせて、お互いにアイデアを出し合っている。それが信頼関係につながり、紹介も増加した。

「人気のプランとなっている松本だるまへの目入れのアイデアはパートナー企業発の企画です。お互いに一緒に挙式をつくるという意識のもと、コミュニケーションによって良い関係性も築けます。」（船坂氏）



▲人気の演出はパートナー企業からの企画

先輩夫婦・住民を巻き込み件数増加
紹介での婚礼受注が5倍に